

名古屋大学・(株)ZMP連携による 自動走行の公道実証実験(計画案)

名古屋大学、愛知県、自動車メーカーの産学官連携により、国内初の公道(特区)を使った自動走行の実証実験を目指す。実証実験を行うことで大学・企業・研究所が集まる場をつくり、オールジャパン体制で「信号のいらない交通」を創出する。



現在

自動走行が実用化され
車が減多に交通事故を
起こさないようになれば

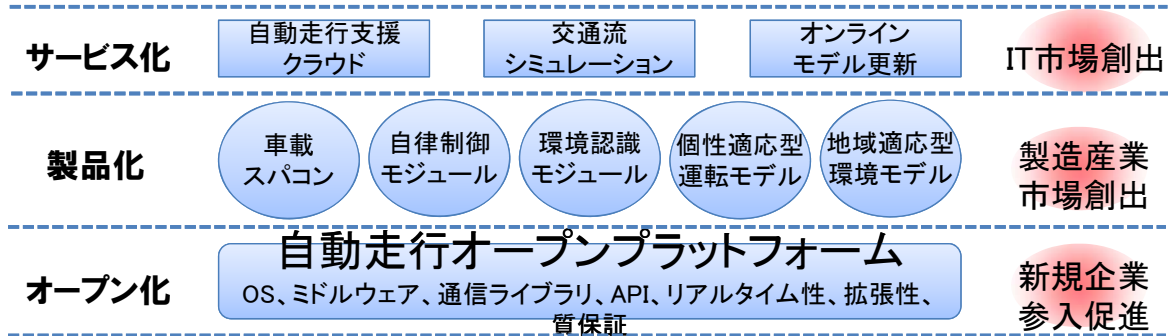
高齢者と環境に優しい
安心安全で低コストな
街づくりを実現できる!



20年後

高齢化社会における新たな街づくり、交通ビジネスも生まれる!

製品・サービス化の戦略と将来展望



東海4県3市提案『国家戦略特区』モノづくり産業強靱化スーパー特区」

名古屋ガイドウェイバス「ゆとリーとライン」と 連動した実証実験フィールド



ガイドウェイ



バス優先道路



田舎道路



イオンナゴヤドーム前



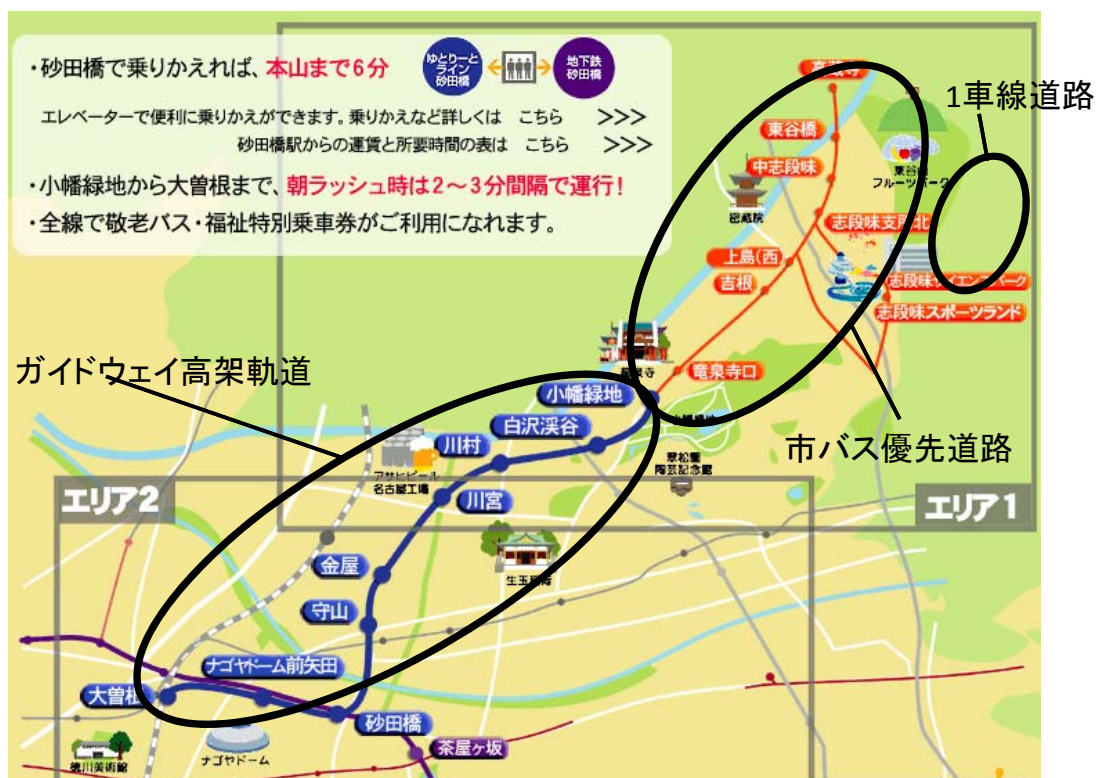
病院



イオン守山



走行経路計画



スケジュールイメージ

